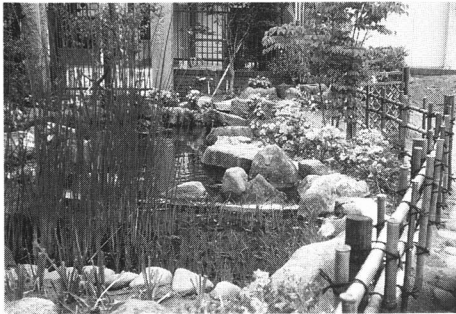


郡山市立金透小学校

『朱子語録』の中の一節「陽気發處金石亦透、精神一到何事不_レ成」より「金透學費」と命名された本校は、創立116年の伝統を受け継いでおり、『美しい心で、高め合う子』をめざして教育活動の充実に努めている。



自然を学ぶ観察池

昭和61年に理科教育の成果が認められ、ソニー教育賞の受賞記念として設けられた観察池。ドジョウやフナが生息し、トンボが羽化し、みごとに次世代を育む動植物の生態が身近に観察される。



次代を担うコンピュータ教育

コンピュータ学習を通して、情報処理能力の基礎を養う。23台のコンピュータを4年生以上の児童が算数、理科、社会などの教科やクラブ活動などで利用し、21世紀を担う人間の資質の向上に資している。



歴史と伝統の金透記念館

児童はじめ、地域郡山の人々の心の支えであり郡山教育文化発祥のシンボル金透記念館。



心のふるさと金透坂

一世紀を超す時代の歴史を刻み、その時々々の卒業生たちが、思いそれぞれに通った金透坂。

『立志、努力、必成』の金透精神を身につけ地域にはばたいていく子を見つめている。



自分たちの手でつくる学級園

子供達の感性を磨き、高めるための緑化環境で土に親しむ活動を取り入れている。